

療法選択外来に関する調査についてのお知らせ

慢性腎臓病は、腎臓の機能によって第1～5期の5段階のステージ(病期)に分けられます。慢性腎臓病が進行し、ステージ第5期(末期腎不全)となった場合に透析療法や腎移植などの腎代替療法が必要になります。

小倉記念病院腎臓内科外来では療法選択外来を行い、患者さんの腎代替療法の選択に際し支援をしています。今回、患者さんへより良い支援ができるように過去の診療録より、病期や年齢、療法選択記録、透析療法の選択率等を調べることにしました。

この調査により患者さんへ必要な支援内容を明らかにし、今後の療法選択外来を行う上で役立てたいと思っております。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2024年1月から2024年5月の間に、腎臓内科で療法選択外来を受けた患者さんを対象としています。調査期間内の過去の診療録より、病期や年齢、透析療法の選択率等の単純集計を行います。

対象となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡ください。

【個人情報の管理について】

個人情報の漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧できないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

腎臓内科外来 看護師 木本友紀

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

電話 093-511-2000 (代表)

